

## 対日理解促進交流プログラム JENESYS2019 ASEAN 招へい第3陣

対象国：カンボジア，テーマ：スポーツ（カヌー）

### 1. プログラム概要

JENESYS2019の一環として、2019年9月17日～9月25日の8泊9日間の日程で、カンボジアのカヌー・ナショナルチーム・ジュニア代表一行16名が訪日しました。本訪日団は、「スポーツ（カヌー）」をテーマに、東京都内でカヌー関連の視察や講義を受けた後、石川県を訪れ、第15回日本カヌースプリントジュニア・ジュニアユース小松大会へ参加し、日本代表チームとの合同練習や交流会に参加するなど、スポーツを通じて日カンボジア間の人的交流を促進すると共に、カンボジア一行の日本理解を促進しました。このプログラムを通じて、カンボジア・スポーツ界の今後の発展と日カンボジア間の友好が、より一層促進させることが期待されます。

### 2. 日程

- 9月17日（火） 成田国際空港より入国，来日時オリエンテーション，日本カヌー連盟会長による講義（成田昌憲会長）
- 9月18日（水） 海の森水上競技場視察，パナソニックセンター東京視察，日本体育大学 カヌー部視察
- 9月19日（木） 石川県訪問  
小松市役所表敬訪問，日本代表チームとの合同練習，
- 9月20日（金） 株式会社小松製作所視察，大会関係者との交流会，
- 9月21日（土）～9月22日（日）  
第15回日本カヌースプリントジュニア・ジュニアユース小松大会 参加
- 9月23日（月） 兼六園・金沢城参観  
（当日荒天の為大会中止）
- 9月24日（火） 東京へ移動，成果報告会
- 9月25日（水） 成田国際空港より出国

### 3. プログラム記録写真

	
<p>9月17日 オリエンテーション</p>	<p>9月17日【講義】 日本カヌー連盟成田昌憲会長</p>
	
<p>9月18日【視察】 海の森水上競技場</p>	<p>9月18日【視察】 パナソニックセンター東京</p>
	
<p>9月18日【視察】 日本体育大学 カヌー一部</p>	<p>9月19日【表敬】 小松市</p>



9月19日【合同練習】  
木場潟カヌー競技場



9月20日【視察】  
小松製作所



9月20日【合同練習】  
木場潟カヌー競技場



9月20日  
大会関係者との交流会



9月21日  
大会参加（開会式）



9月22日  
大会参加

	
<p>9月22日 大会参加</p>	<p>9月22日 大会参加（閉会式）</p>
	
<p>9月23日 金沢城</p>	<p>9月24日 報告会</p>

#### 4. 参加者の感想（抜粋）

●視察及び交流プログラムの日程については非常に気に入った。何故なら高度な技術を持っている日本のカヌーのコーチや代表選手から新しい技術を学ぶことができたからだ。仕事上及び生活上、私にとって非常に役に立ち帰国後に発信したい点は、日本の環境、交通ルールの順守、日本の伝統及び文化、日本体育大学、パナソニックセンター、超大型トラクター（コマツ製作所）、道路、橋などだ。日本は非常にきれいな国であり、そのことをカンボジアで皆が知ることができるよう発信していきたい。

●日本での1週間の視察及びカヌーの競技への参加によって、日本の素晴らしい環境を知ることができた。どこへ行ってもきれいで、特に道路にはゴミがなく、プラスチックゴミもない。特に日本人は交通ルールを良く守り、時間もよく守っている。インフラに関しては非常に発展しており、橋、道路、鉄道が様々な場所で交差し、非常に早く移動することができ、それによって日本の経済が発展していると感じた。また日本人は非常に親切で、私はそれを忘れることができない。カンボジアに帰国したら、日本のいい景色や日本の伝統文化および時間厳守の習慣や交通ルール、特に日本の経済の発展を自分の家族や友人に、より理解できるように伝えていきたい。このような貴重な機会を与えていただいたことに対して感謝している。

●色々な素晴らしいところを視察することができて非常にうれしく思っている。また交流に関しては日本の選手が素晴らしい技術を伝授していただき、それを応用していきたいと思う。さらに、いい友人を作ることができたことを非常にうれしく思う。日本の素晴らしい観光地を知ることができたので、帰国したらそれを友人やグループの皆さんに伝えていきたいと思う。

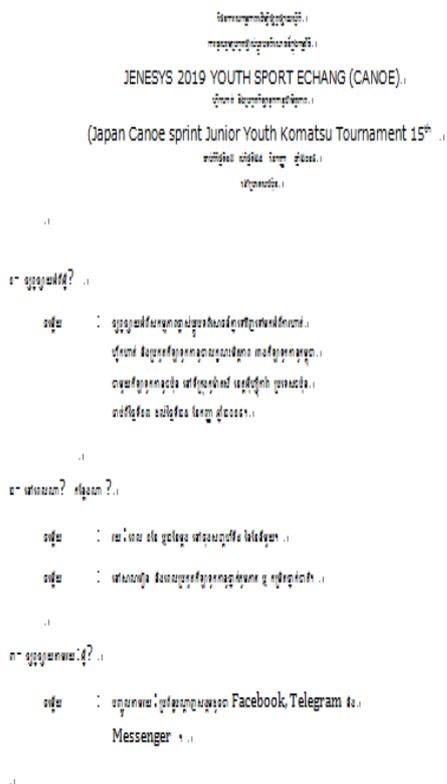
### 5. 参加者の対外発信

	
<p>第15回 日本カヌープリントジュニア・ジュニアユース小松大会参加の様子</p>	<p>第15回 日本カヌープリントジュニア・ジュニアユース小松大会での交流の様子</p>
	
<p>日本体育大学での施設見学の様子</p>	<p>木場潟競技場/小松市表敬訪問での発信</p>

## 6. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表（抜粋）



\* プレゼンデータ抜粋



< 訳 >

2019年9月17日～9月25日の日本におけるカヌーの共同練習及びトーナメント参加についての発信に関するアクションプラン

- 何を発信していくのか  
2019年9月17日～9月25日の日本の石川県小松市での友好的なカヌー競技会に参加したカンボジアのカヌー選手の活動及びその交流の様子を発信する。
- いつ？どこで？  
●毎月若しくは隔月の第4週末に。  
●学校及び地方のカヌー競技場か全国選手権の競技場にて。
- どのように発信するのか？  
Facebook、Telegram や Messenger のようなソーシャルメディアを使って発信する。

事業実施団体：株式会社 J T B